

## 2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182034	花里 美鈴	津村	不易流行 ～里村でのちょうどいい暮らし方～	小学校跡地の活用だけでなく、複数の拠点を提案したらネットワーク化できる提案かもしれないと思いました。	制作
182056	渡邊 七海	津村	廃校とつくるこどもの未来	プレゼンが上手でした。 絵本の仕上がりが美しい。	論文
182008	大越 一徳	津村	歩いて探すまちの魅力 ～旧川崎銀行水戸支店の保存活用を通して～	4つのイベントの参加の結果、どのような効果が生じるのか伝わりにくかったのが残念でした。	論文
182042	前川 祐里奈	津村	ジョサイア・コンドル自邸復元	資料を読み解いてCGで表現したことの価値は大きい。	論文
182005	伊藤 茜音	津村	近代文学作家が作中に描いた居住空間について ～言葉で残すことで建築の価値を生み出す～	漱石と潤一郎の文章の中にある建築空間に着目したという発想が優れている。	論文

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182044	松崎 友耶	渡邊	後発伝建地区のまちづくりの特徴を 探る研究ー喜多方市小田付伝統的 建造物群保存地区をケーススタ ディとしてー	考察が少し物足りなく感じました。	論文
182045	松本 大	渡邊	学生ボランティアの冒険遊び場プロ ジェクトの実践的研究～長岡造形大 学周辺におけるケーススタディ～	遊びの質は子供の情操教育に大きく影響する。 奥が深い研究に挑戦しましたね。	論文
182039	藤井 俊生	渡邊	長岡市の防火地域における既存不 適格建築物に関する研究	優良建築物等整備事業制度の有効性が伝わりました。	論文
182032	長尾 真由子	渡邊	Vtuberを利用した地域の魅力発信 の影響及び、発信するコンテンツに ついての考察	真由子のオリジナリティ全開で楽しめました。	論文
182027	知名 伊織	渡邊	猫付きシェアハウスの地方展開につ いての考察～長岡をケーススタディ として～	109ものアンケート調査を実施したのは感心する。	論文
182049	山岡 光	渡邊	スナゴケでの工場屋上緑化と休耕田 活用の可能性に関する考察	中間発表時よりも大きく進展している。	論文

## 2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

[illegible]

## 2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

[illegible]

## 2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

[illegible]

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182030	徳畑 菜々	佐藤	よりそってわになってひろがって －京都市左京区における住み人たち－	台形ユニットの具体的な使われ方を示すといいだろう。	制作
182024	鈴木 大河	佐藤	ツクバケンキュウガクエントシ1.0+1.0	着眼手はいいが解決策がTCDだろうか。 新たな失敗にならないか不安。	制作
182038	福原 ほのか	佐藤	海に沿うまち －大湊区における新しい集住の在り方の提案－	離岸堤をしつらえても砂浜ができるとは限らない。	制作
182026	檀崎 心風	佐藤	見えない存在と地域をつなぐ －石巻市における多文化共生－	技能実習生と図書館の組み合わせはいいが 技能実習生のほかに様々は人たちを受け入れる寮にしたらさらに機能するのではないだろうか。	制作
182041	本田 有紗	佐藤	鬼怒川温泉郷における廃墟問題を考える	新たに建設する2つの橋はどれだけ機能するだろうか。 現実には、一度廃墟になった施設を再利用するには新築よりも大変。	制作
182051	山崎 拓	佐藤	とまり、寄り添い、また歩む －地域資源によるセラピー空間の提案－	計画・設計はよくできている。 設計プロセスを明確にすればさらによくなる。	制作

## 2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

[illegible]



2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182009	岡田 優	川口	発酵するまち 長野市権堂商店街	商店街の衰退化という着眼点がいい。 アンテナショップとチャレンジショップでどれだけ順調に街が発酵していくだろうか。	制作
182014	工藤 菜月	川口	縞が紡ぐ道の駅 tsumugi	亀田縞の復活を「守る」と「柔軟な変化」という二つの視点から道の駅で展開する提案は実現性があるだろう。	制作
182015	熊谷 龍馬	川口	過疎地における複合型集合住宅－ 地方移住と商業施設による地域の 場づくり－	少子高齢化対策として集合住宅を対象としてことはわかりやすいが、 提案している住環境が画一化して見える。多様な変化のある空間の方が多 様なニーズに対応しやすいのではないだろうか。巨大な建築物であるため 外部空間を意識しづらい。	制作
182021	佐藤 優樹	川口	常陸太田を学ぶ、体験学習施設－郷 土愛定着と地域の魅力発信者の育 成－	常陸太田市の業務をした経験から、風水の町という印象がある。農地が 広がる低地に学習施設を配置して使われるだろうか。 カワセミをモチーフとして建築形態にして何の意味があるのだろうか。優樹 としてはよくここまでまとめたと思う。	制作
182040	堀川 真琴	川口	語りは風景を呼び、風景は記憶を呼 ぶ－原風景の交換を通じた想起活 動、擬似体験の提供－	「原風景の交換」という発想、展開がすばらしい。 壮大なテーマなので表現は大変だっただろうと思う。ぜひとも継続研究し てライフワークとしてください。	制作
182052	山田 里菜	川口	とちまり－栃尾手まりを継承する地 域の拠りどころ－	十分な調査がされている。デザイン展開にもう一工夫ほしかった。」	制作

2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182007	江守 柚月	福本	若年世代の地域行事の参加や地域活動を促す方策に関する研究	獅子舞についてて稲名調査がされている。 地域活動を促す提案が少し弱い。 協力と参加者のモチベーションアップにつながる提案ができればいいね。	論文
182017	栗林 智咲	福本	過疎地域の転入超過に関する研究 ー長野県北安曇郡松川村を対象としてー	転入超過は地域にとって歓迎すべきことだとしたら、 その後の展開をさらに進めてほしい。	論文
182019	後藤 采納	福本	人の想いと記憶で創るまち-福島県 双葉郡楢葉町を対象として-	ジオラマ模型、あなたと紡ぐプロジェクトの二つをやり遂げた熱意に脱帽。 現地で撮影された采納の笑顔がまぶしい。	論文
182037	深澤 柚子	福本	防災資源を活用した大学生と地域住民の交流促進に関する研究	防災リュックと防災倉庫への着眼点がいい。 カプセル・ミッションを受け入れたくない人への提案もあるといいね。	論文
182053	山本 和穂	福本	長岡造形大学生の卒業後の長岡市 に対する認識の変化とその要因に 関する研究	愛着と帰属意識の仮説を踏まえた提案は価値がある。	論文

## 2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

[illegible]

## 2021年度 卒業研究 最終発表 コメントシート

コメント者:小川 総一郎

[illegible]